

道連ニュース

2020年7月号 No.165

北海道生活協同組合連合会

〒003-0803 札幌市白石区菊水3条4丁目-3

全労済北海道会館内

TEL 011-841-8601 FAX 011-841-8605

URL: <http://www.doren.coop>

第64回通常総会報告

第64回通常総会が6月18日(木)ホテルポルスター札幌で開催され、すべての議案が承認されました。

今回は、新型コロナウイルス感染防止に鑑み、簡素化した形式での開催案内としたため、代議員33名で実出席5名、書面議決28名となりました。

議長には、鏡代議員(北大生協)が選出され、理事会を代表して麻田会長の挨拶の後、北海道知事、JA北海道中央会、北海道労働金庫からのメッセージが紹介されました。

平専務より、第1号議案から第7号議案(下記記載)まで一括して提案されました。一刀特定監事が、監査報告を行いました。発言では、横澤代議員(コープさ



っぽろ)から、6月17日(水)結成総会がなされた協同組合ネット北海道の報告と今後の決意がありました。事務局川原より、道連が事務局を担う「こども食堂北海道ネットワーク」の19年度の取り組みと社会的評価の高まりについて事例報告がなされました。

議案採決後、会員生協の役員改選により、生活クラブ二川理事、北海道労働者共済 堀江理事が退任、新任に生活クラブの高階^{たかし}理事、北海道労働者共済の佐藤理事が選任されました。新旧役員の挨拶ののち、散会となりました。

新任役員あいさつ



北海道労働者共済生活協同組合
専務理事 佐藤 敏行 様

今般、北海道労働者共済生活協同組合役員改選に伴い前任より引継ぎ「北海道生協連」の理事を拝命いただきました佐藤敏行と申します。

これまで、北海道生協連の運動には組織を通じて参加させていただいておりましたが、理事という別な立場で共に運動をすすめていくことになり、あらためて気持ちを引き締めて皆さんとともに全力を尽くしていく所存です。

コロナ禍の影響もあり、新たな生活様式への変更が余儀なくされ、北海道労済としても業務形態が「組合員との対面中心」から「疑似対面・webの活用」に変化が求められております。

難しい時代の北海道生協連の活動を共に進める経験を出ることが自分自身にとって大きな財産となると考えております。

あらためまして、引続きのご支援とご指導をお願い申し上げます。



生活クラブ生活協同組合
専務理事 高階 洋介 様

この度、北海道生活協同組合連合会理事という大役を仰せつかりました生活クラブ生協の高階洋介と申します。先日行われた生活クラブ生協通常総代会におきまして、役員改選に伴い前任から引き継ぐこととなりました。

私は30年程前に同生協に入協後、センター業務、提携生産者の窓口、組合員活動、理事会に携わり現在に至ります。この間、協同組合原則に則りながら、いかに組合員活動を活発にし、協同組合地域社会をどのように広げていくかを重要な課題として自分なりに業務を遂行してきました。しかし、この課題解決のひとつとして考えられる協同組合連携については、視野を広げなければ難しいと考えていたところ、今回の話をいただき、拝読させていただいた議案書の中の様々な活動にヒントがあるのではと思ったところです。そのような意味で、微力ながら活動に参加できることを嬉しく思います。どうぞご指導のほど、よろしく願いいたします。

退任役員あいさつ



生活クラブ 顧問 二川 悟 様

2012年より北海道生活協同組合連合会の理事に就任し、8年間微力ながら皆様と活動とともに歩んでまいりました。今総会にてその任を終え、退任することになり安堵しております。道連役員の皆様、事務局の皆様には大変お世話になりました。

理事在任中には大きな自然災害等が発生し、人々の暮らしを守るために協同組合の力を発揮する場面が多々あり、

あらためて協同組合の使命を確認することとなりました。そして、今、新型コロナウイルスの影響により、これからの私たちの暮らしがどのように変わっていくのか、どのようにあるべきなのか問われることになると思います。協同組合は持続可能な社会をめざし、誰一人取り残さない社会をつくりだす力があります。協同組合の理念を共有している各組織の皆様方が、理想は高く、足元は着実に一歩ずつ、お互いにたすけあい、力を合わせてこの難局を乗り越えていかれることを願ひまして、退任の挨拶とさせていただきます。

第64回通常総会 会長挨拶

北海道生活協同組合連合会の第64回総会の開催にあたり、一言ご挨拶を申し上げます。

本日お集りの会員生協の代議員の皆様には、新型コロナウイルス禍に伴う業務多端な折りにも拘わらず、本通常総会にご出席賜り有難うございます。

皆様ご承知の様に、新型コロナウイルス禍は、私たちがこれまで経験したことのないものであり、本日の総会も3密リスクを避けるため、短時間開催となるなど、異例の対応となりましたこと、ご理解とご協力をお願い申し上げます。

道生協連は、少ない人員での事務局組織でありながら、社会の変化に対応した新たな課題にも取り組むことが出来ておりますが、コープさっぽろをはじめとした会員生協の皆様のご理解とご協力のもと、北海道庁のご指導、JAグループや北海道労働金庫など協同組合の理念を共有する皆様のご協力の賜物であります。心から、感謝しお礼申し上げます。

最近の世の中の動きを見ますと、何と言っても新型コロナウイルスによるパンデミックの問題です。今回のパンデミックは、自然環境を破壊し、グローバリズムを善とし、都市に人口集中してきた今日の3密社会への最後の審判とも言われていますが、コロナ後の世界をどう構築していくのか喫緊の課題になっています。

しかし、政治の動きを見ますと、新型コロナウイルス禍対策を安倍首相は自画自賛し、一方で緊急事態に対応する

ためにと、国民に我慢を強いる政治・行政の強権化を進め、後は自己責任に帰するような傾向が見え隠れしております。

私は、この機に、グローバリズム・新自由主義的考え方から、協同組合主義的考え方に、日本の社会を北海道から変えていかなければならないと思っており、国民主権の民主主義の基本に立ち、声を出し続けていかなければ、取り返しのつかないことになりかねないと考えております。

「一人は万人のために、万人は一人のために」「平和とよりよい生活のために」の生協運動のスローガンのもと、生協活動の一層の推進が重要になっています。

また、一昨年4月、JCA（日本協同組合連携機構）が発足しましたが、昨17日、これまで準備を進めてきた「協同組合ネット北海道」を設立することが出来ました。

道生協連といたしましては、今後とも、「協同組合ネット北海道」の事務局としての役割も担いながら、会員皆様方の活動に少しでも役に立つ組織として、北海道における生協活動の推進に努めてまいりたいと考えております。皆様方のご理解とご協力を切にお願い申し上げます。

最後になりますが、会員生協のご発展と本日お集りの皆様のご健勝・ご多幸をお祈りし挨拶といたします。本日は、誠にありがとうございました。

お知らせ

4月21日(火)より、北海道生協連事務局次長として、岸本敬一が着任しております。よろしくようお願い申し上げます。

お知らせ 北海道庁所管部の人事異動

環境生活部くらし安全局消費者安全課消費者安全グループ生協担当 (敬称略) 2020.5.1現在

環境生活部くらし安全局 消費者安全課消費者安全係	060-8588 札幌市中央区北3条西6丁目	電話 011-231-4111	FAX 011-232-3640
担当副知事	中野 祐介		
環境生活部長	築地原 康志	課長補佐(消費者安全)	大谷 隆之
環境生活部次長	小出 幸希	消費者安全グループ主査	小林 弘典
くらし安全局長	近藤 裕司	消費者安全係主任(生協窓口)	松田 雄二
消費者安全課長	鶴ヶ崎 徹		